

## ご入学、ご進級おめでとうございます

校長 杉森 伸吉

春爛漫のうらかな武蔵野の自然の中で、菊の園も創立81周年、国際学級(ゆり組)創立50周年の新学期を迎えました。あらたに菊の子となられた新入生とご家族の皆様、また進級し新たな学年を迎えた皆さん、まことにおめでとうございます。

おかげさまで昨年度の校長1年目を無事に終え、2年目を迎えます。2年目にして、平成最後、令和で最初の校長となりますことに、あらためて身の引き締まる思いがしております。昨年度同様、子どもたちと教職員の笑顔のために、励ませていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願い申し上げます。

本校が創立当初より大切にしていまいりました、素朴で泥臭いが、骨太でたくましい国際人の養成という理念は、充実した学校行事、体験活動の重視、主体的で探究的な学び、異学年での生活団活動など、さまざまな特色あるカリキュラムに反映されており、大きな成果を挙げて、社会的にも高く評価されてきたといえるでしょう。

それとともに、時代の変化に呼応した先進性ある教育活動も、本学のもう一つの特色であります。現在、国際バカロレア(IB)の初等教育版であるPYP(Primary Years Programme)の検討校であります。次の段階である候補校へステップアップし、将来には、認定校になることも検討しているところです。しかも、日本が長年かけて築き上げた学習指導要領の良さも生かすという、きわめて新しい試みに、文部科学省の研究開発指定を受けて「探究科」という授業を作って取り組んでおります。

これからも、本校の伝統を生かしつつも、さらなる国際化も視野に入れ、東京学芸大学、教職員、保護者の皆様、在校生や卒業生、近隣地域などの皆様と、よりよい教育研究活動に、「チーム菊の園」として励みたいと思っております。そのためにも、すべての保護者の皆様が、すべての子どもを、ご自分のお子さんと同様な目線で大切にするお気持ちで、どうぞよろしく願い申し上げます。

また本年は、自己肯定感や相互肯定感が高く、思いやりがあり清い心の子どものづくりも目標とし、「きれいな言葉」を使えることを、具体的な目標のひとつに掲げております。ご家庭の皆様と協力し合えば幸いです。重ねてよろしく願い申し上げます。

